



下期の活動報告

- 1. ノーマイカー運動実施報告
- 2. エコスタイルセミナー見学会の実施
- 3. 梅まつりへの出展
- 4. STOP! 温暖化診断の実施
- 5. 省エネ活動キャンペーン結果報告

下期の活動について、下記のとおり報告します。ご協力ありがとうございました。
平成31年度も引き続きよろしくお願ひいたします。

1 ノーマイカー運動の推進



本年度より、本協議会のノーマイカー運動実施日は、『対象月(6、12月)の第3木曜日』に設定しています。
※10月は県内一斉ノーマイカーデーに合わせ、第3金曜日に実施しました。

〈1〉会員一斉ノーマイカー運動の結果報告

10月18日(木)及び、12月20日(木)に会員一斉ノーマイカー運動を実施しました。
6月実施分も含め、本年度の参加者及び効果をお知らせします。

実施日	事業所	団体	個人	削減距離	削減効果
6/21(木)	4社	0団体	2名	4,324 km	1,003 km-CO ₂
10/19(金)	5社	0団体	4名	4,045 km	938 km-CO ₂
12/20(木)	5社	0団体	4名	4,958 km	1,150 km-CO ₂
合計	5社	0団体	5名	13,327 km	3,091 km-CO ₂



※本年度の削減効果(3,091kg-CO₂)は、25mプール(25m×13m×1.5m)3つ分の体積に相当します。

〈2〉市民一斉ノーマイカー運動推進キャンペーンの実施

12月16日(日)『エコマルチャレンジデー』に、市内を走るすべてのバスにおいて、指定の半額券を利用すると運賃が半額となるキャンペーンを光市と協働で実施し、利用枚数は83枚でした。
次年度以降も引き続き、キャンペーンに協力しますので、皆様も公共交通機関を利用し、お出かけや買い物に行きましょう!

市広報に掲載したバス半額券



2 第2回エコスタイルセミナー

平成30年10月19日(金)に、第2回エコスタイルセミナー“見学会”を実施し、会員、市民計19名が参加しました。今回訪れたのは、「株式会社長府製作所」(下関市長府扇町)と「株式会社安成工務店グループ複合工場施設『そーれきくがわ』」(下関市菊川町)です。



午前中は株式会社長府製作所を訪れ、環境に配慮した製品の紹介や環境への取り組みについて学びました。その後、環境にやさしい製品の製造工程を見学しました。工場内は常にきれいな環境が保たれており、職場環境にも配慮していました。

午後からは株式会社安成工務店グループ複合工場施設「そーれきくがわ」に移動し、「地球に負担をかけない家づくり」について学びました。工場内では、家の基盤となる木材の加工現場や、新聞紙を使用した断熱材の製造工程、木質ペレットの加工について見学しました。

参加された皆様は、普段では見る機会のない現場の雰囲気や、環境に配慮した企業の“モノづくり”に感心しておられました。



3 梅まつり出展

平成31年2月17日（日）に冠山総合公園で開催された「梅まつり」にて、山口県地球温暖化防止活動推進センターと協働で「温暖化防止について考えるブース」を出展しました。

会場となったイベント広場において、自転車発電体験や、LED電球と白熱球を手回し発電機で比較する実験コーナーを設置し、子どもから大人まで楽しみながら『自分の力で発電』を体験したほか、本協議会の会報などを掲示し、約70名が来訪しました。



自転車
発電機
漕いだ分だけ
音楽が流れます♪

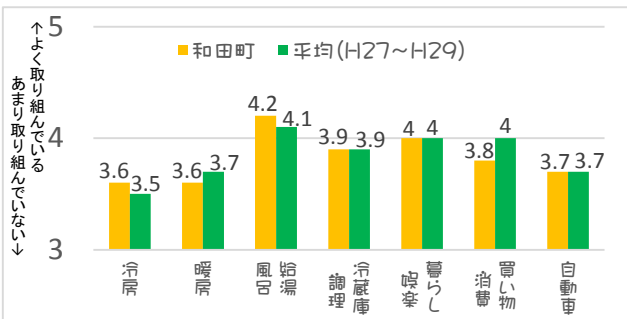


手回し
発電機
LEDvs蛍光灯
回す力は半分
以下です！

会報・
セミナー
チラシなどの
掲示、グッズ配布

4 STOP！温暖化診断の実施

協議会では、市内の自治会を対象に各家庭における温暖化診断を実施しています。本年度は浅江地区和田町自治会（200世帯）を対象に診断を実施しました。



和田町で 良く取り組まれている項目(ベスト5)	和田町で 取り組んでいただきたい項目(ワースト5)
冷蔵庫: 熱いものは冷まして冷蔵庫に入れる	自動車: 近所への外出に車を利用しない
冷蔵庫: 扉のパッキンが傷んでいない	暖房: 部屋の暖かい空気を循環させる
買い物・消費: マイバックを持参している 買い物・消費: 生ゴミは、水けをきって出すまたは、自家処理している。	冷房: ペアガラスや遮熱シートを利用する
暮らし: 日中に日光を利用している	自動車: 夏の駐車時に日よけを利用する
冷房・暖房: 室外機は風通しのよい場所に置く	自動車: タイヤの空気圧のチェックを行う

皆様も取組み状況をもう一度見直してみましよう！診断を実施したい方は、事務局までご連絡ください。

5 省エネキャンペーン2018

CO2をはじめとした温室効果ガスの削減や環境問題に対する意識の醸成などのエコライフを促進するため、地球温暖化防止月間である12月に「市域全体での省エネルギー運動」の実施を促すとともに、12月第3日曜日を市内一斉に省エネルギーに取り組む日「エコマルチャレンジデー」とし、市と協働で重点的な省エネルギー行動を呼びかけました。

◎表面『1ノーマイカー運動の実施』の〈2〉市民一斉ノーマイカー運動推進キャンペーンもこの取組みの一環として実施しました。

本年度も電気使用量の削減率を競う「省エネキャンペーン2018」を実施し、実践的な省エネルギー運動に、91世帯が参加しました。昨年は寒波の影響からか、削減に成功した家庭は19世帯に留まりましたが、今回はそれを大きく上回る56世帯が削減に成功しました。

日ごろから実践している省エネ活動では、「なるべく1部屋で一緒に過ごす」といった意見が多く、家族が団結して省エネ行動を実施しているということがわかりました。

